

元気な声に賑わうお祭り！



子ども相撲では「がんばれ!!」という声が飛び交っていました

金刀比羅神社祭り開催

4月5日（土）、大泊地区の金刀比羅神社で金刀比羅祭りが開催されました。金刀比羅神社は大正7年に建築され今年で96年を迎えます。参加者はこの神社に祭られている海の守り神に、漁の安全を祈願しました。当日は子どもから大人まで参加して奉納相撲大会やその他催し物でとても賑わっていました。

今年はつなぎ舞鶴太鼓による和太鼓演奏も披露され、太鼓の音で会場を盛り上げました。また赤ちゃんの健やかな成長を願う、赤ちゃん土俵入りも行われ、4人の赤ちゃんが大人力士に抱えられ土俵入りしました。これからの赤ちゃんの成長が楽しみです。

熊本県社会福祉功労表彰

松上健男さんおめでとうございます

4月9日（水）、染竹地区の松上健男さんが熊本県社会福祉功労者県知事表彰を受賞されました。これは県の社会福祉の向上に特に著しい功績があった人・団体に送られるものです。

松上さんは身体障害者相談員として7年間障害者地域活動の推進に協力。また町身体障害者互助会長をはじめ、多くの社会福祉の場で活躍しています。この表彰を受けて松上さんは「これからも町の社会福祉に貢献できるように頑張ります。」と述べていました。



西川町長から表彰状が手渡されました



設置した商工会青年部のみなさん

津奈木の空にこいが泳ぐ

商工会青年部こいのぼり設置

4月23日（水）、つなぎ温泉四季彩から中学校前の川沿いに、高さ11桁のこいのぼり10本が設置されました。これは、町商工会青年部が明るく豊かな町づくりを目指して毎年実施しているもので、取り付けられたこいは町民から寄付されたものです。

準備はこいの柱となる木材の切り出しから行われ、当日は参加者全員で大がかりな柱の立てこみを行いました。すべてのこいのぼりの設置が終わると、こいは春らしい暖かい風が吹く空を元気に泳ぎ始めました。このこいのぼりは5月24日（土）まで設置する予定です。

津奈木の春を探しに

つなぎ桜祭りウォークラリー大会

3月30日（日）、つなぎ桜祭りウォークラリー大会が行われ、町内外から44組、約150人が参加しました。当日は時々小雨が降るあいにくの天気でしたが、物産館グリーンゲートをスタート、文化センターをゴールとして干拓堤防や美術館など町内の6つのチェックポイントを通過するコース約6kmを歩きました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、参加者は、家族や友人たちと語り合いながら、笑顔で歩いていました。また、「春うらら」をテーマにフォトコンテストも行われ、それぞれの春を写真に納めていました。



津奈木町の春を探しながら歩いていました

フォトコンテスト結果



1位
ゆつくり完走
チーム
(熊本市)

2位
ナオハルGO
(嘉島町)



3位
チームりょう
(津奈木町)

おいしいお酒に笑顔がこぼれる

亀萬酒造新酒祭り開催

3月30日（日）、亀萬酒造で新酒祭りが開催され、会場には町内外から約550人が訪れました。今年は『生原酒にがり酒』約100リットルと『本醸造荒ばしり』約180リットル、『甘酒』約100リットルがふるまわれ、酒蔵には絶えず行列ができていました。

当日はあいにくの雨でしたが、時々晴れ間ものぞき、祭りは最後まで賑わっていました。参加者は升いっぱいこそそがれた新酒を顔を赤く火照らせながら、嬉しそうに飲んでいました。祭りの途中には、つなぎ舞鶴太鼓による和太鼓演奏も披露され、参加者は新酒を片手に太鼓の響きに聞き入っていました。



おかわりをもらいに来る参加者で酒蔵は賑わっていました